



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)



2022年2月9日

上場会社名 株式会社 熊谷組
コード番号 1861 URL <https://www.kumagaigumi.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 櫻野 泰則

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 主計部長 (氏名) 野坂 千博

TEL 03-3235-8606

四半期報告書提出予定日 2022年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	300,573	4.3	15,244	20.4	15,846	17.7	10,781	11.0
2021年3月期第3四半期	313,967	2.2	19,156	22.3	19,244	20.1	12,108	1.8

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 9,901百万円 (32.0%) 2021年3月期第3四半期 14,559百万円 (14.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	231.56	
2021年3月期第3四半期	259.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	357,909	166,813	46.6	3,616.29
2021年3月期	379,573	163,835	43.2	3,516.07

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 166,813百万円 2021年3月期 163,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期				120.00	120.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)				120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	451,000	0.2	27,000	3.8	27,400	3.5	18,600	3.8	401.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

1株当たり当期純利益については、2021年11月11日に公表した「自己株式取得に係る事項の決定」に係る影響を考慮しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、[添付資料]7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期3Q	46,805,660 株	2021年3月期	46,805,660 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2022年3月期3Q	677,288 株	2021年3月期	209,338 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期3Q	46,558,331 株	2021年3月期3Q	46,598,682 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(参考) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の個別業績 (2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	234,009	△ 7.5	11,888	△ 25.6	13,759	△ 18.9	9,830	△ 10.7
2021年3月期第3四半期	253,049	2.8	15,984	29.3	16,963	31.7	11,008	22.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	210.67	—
2021年3月期第3四半期	235.71	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	296,566	132,701	44.7	2,870.32
2021年3月期	316,659	131,287	41.5	2,811.32

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 132,701百万円 2021年3月期 131,287百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	完成工事高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	344,000	△ 4.5	22,600	△ 4.0	15,800	5.0	340.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※1株当たり当期純利益については、2021年11月11日に公表した「自己株式取得に係る事項の決定」に係る影響を考慮しております。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	8
3. 四半期財務諸表	9
(1) 四半期貸借対照表	9
(2) 四半期損益計算書	11
4. 補足情報	12
(1) 受注・売上・次期繰越高(個別)	12
(2) ハイライト情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が続く中で、生産や消費活動に持ち直しの動きがみられ、企業の景況感も海外需要の回復や供給制約の緩和を背景に改善傾向にあるものの、オミクロン株の流行により国内の感染状況は再び悪化し始めており、景気は依然として予断を許さない状況が続いております。

建設業界におきましては、住宅建設は横ばいとなり、民間企業の建設投資も新型コロナウイルス感染症の再拡大等の影響により足踏み状態となったものの、公共投資は関連予算の執行により弱い動きながらも高水準で推移しており、受注環境は一定の水準を維持できている状況にあります。

このような経営環境のもと、当社グループは2021年5月に策定した①建設請負事業の深化、②建設周辺事業の進化、③新たな事業領域の開拓、④経営基盤の強化を基本方針とする『熊谷組グループ 中期経営計画(2021～2023年度)～持続的成長への弛まぬ挑戦～』にグループ一丸となって取り組み、持続的成長への挑戦を続けているところであります。

当第3四半期における業績は、売上高(完成工事高)は、期首手持工事の減少等により前年同四半期に比べ133億円(4.3%)減の3,005億円となりました。利益面につきましては、売上高の減少並びに売上総利益率(完成工事総利益率)の低下に伴う売上総利益(完成工事総利益)の減少等により、営業利益は、前年同四半期に比べ39億円(20.4%)減の152億円、経常利益は、前年同四半期に比べ33億円(17.7%)減の158億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等49億円などを加減算し、前年同四半期に比べ13億円(11.0%)減の107億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は、大型工事における支出先行に伴う現金預金の減少や保有株式の時価下落に伴う投資有価証券の減少等により前期末に比べ216億円(5.7%)減の3,579億円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等及び電子記録債務などの買掛債務の支払いなどにより、前期末に比べ246億円(11.4%)減の1,910億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や為替換算調整勘定の増加等による増加に対し、配当金の支払い、自己株式の取得及びその他有価証券評価差額金の減少等による減少があり、前期末に比べ29億円(1.8%)増の1,668億円となりました。なお、自己資本比率は、前期末の43.2%から3.4ポイント向上し、46.6%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の我が国経済は、活動制限の緩和に伴う世界経済の回復により輸出や生産が増加基調を持続し、国内においても政府の各種政策やワクチンのブースター接種の進展等により個人消費や企業収益の回復が見込まれますが、オミクロン株や新たな変異株の出現により感染が拡大することで経済が停滞する虞があり、景気は依然として先行き不透明な状況にあります。

建設業界におきましては、民間企業の建設投資は業種によってばらつきがありながらも需要増加を背景に緩やかな回復ペースが続き、公共投資は2022年度当初予算案において2021年度当初予算とほぼ同水準が確保されており、とりわけドローン点検等を活用した老朽化対策や土地利用規制・避難計画等のソフト対策を強化した治水・地震対策など、防災・減災、国土強靱化への重点化の推進が謳われております。また、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えたインフラ整備の動きは、今後の官民の設備投資を一定程度下支えすると考えられます。なお、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化した場合、対策コストの増大や資機材供給の停滞などのリスクに留意する必要があります。

昨今、自然災害が激甚化・頻発化し、また、高度経済成長期に整備された社会インフラの老朽化が進行するなど、人々の暮らしや産業の発展を支える基盤に大きな影響を及ぼしています。加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大は人々の価値観や行動様式を変化させるなど、まさに将来の不確実性が高まっています。

このような状況のもと、当社グループは2021年5月に、社会から求められる建設サービス業の担い手として“限りある資源が循環し、ひと・社会・自然が豊かであり続ける社会”の実現に貢献する長期構想を定めるとともに、2023年度の連結売上高4,700億円・連結経常利益330億円を財務目標に定めた『熊谷組グループ 中期経営計画(2021～2023年度)～持続的成長への弛まぬ挑戦～』を策定しました。本計画にグループ一丸となって取り組み、持続的成長への挑戦を続けてまいります。

上記状況及び当第3四半期の実績等を勘案した結果、現時点において2021年5月13日に公表した当期の連結業績予想及び個別業績予想に変更はありません。なお、新型コロナウイルス感染症の影響については、「国内外の経済活動の持ち直しにより、一部業種に弱さが残るものの、新型コロナウイルスの感染拡大により手控えられていた民間設備投資の回復が見込まれる」と仮定し、ここまで想定内で推移しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	71,335	50,207
受取手形・完成工事未収入金等	197,175	203,480
未成工事支出金	6,454	11,221
未収入金	29,477	20,707
その他	7,554	5,371
貸倒引当金	△226	△46
流動資産合計	311,770	290,942
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,491	8,722
土地	15,105	15,351
その他(純額)	3,061	2,906
有形固定資産合計	25,658	26,980
無形固定資産	558	668
投資その他の資産		
投資有価証券	29,711	27,771
繰延税金資産	7,245	6,498
その他	4,807	5,239
貸倒引当金	△177	△190
投資その他の資産合計	41,587	39,318
固定資産合計	67,803	66,967
資産合計	379,573	357,909

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	84,610	68,678
電子記録債務	37,435	34,924
短期借入金	4,161	3,210
未成工事受入金	11,929	15,698
預り金	34,622	33,088
完成工事補償引当金	473	497
工事損失引当金	156	234
偶発損失引当金	1,482	71
賞与引当金	4,256	2,200
その他	11,475	6,299
流動負債合計	190,604	164,903
固定負債		
長期借入金	7,728	8,600
株式給付引当金	140	167
退職給付に係る負債	16,644	16,807
その他	620	618
固定負債合計	25,133	26,192
負債合計	215,737	191,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,108	30,108
資本剰余金	25,156	25,156
利益剰余金	104,727	109,898
自己株式	△451	△1,765
株主資本合計	159,540	163,397
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,241	2,733
為替換算調整勘定	384	917
退職給付に係る調整累計額	△330	△235
その他の包括利益累計額合計	4,294	3,415
純資産合計	163,835	166,813
負債純資産合計	379,573	357,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
完成工事高	313,967	300,573
完成工事原価	280,143	270,359
完成工事総利益	33,824	30,213
販売費及び一般管理費	14,668	14,969
営業利益	19,156	15,244
営業外収益		
受取利息	34	19
受取配当金	240	337
持分法による投資利益	101	184
為替差益	—	61
偶発損失引当金戻入額	—	114
その他	179	120
営業外収益合計	555	838
営業外費用		
支払利息	133	124
為替差損	40	—
シンジケートローン手数料	202	58
株式交付費償却	33	—
その他	57	54
営業外費用合計	467	237
経常利益	19,244	15,846
特別利益		
固定資産売却益	4	6
会員権売却益	2	9
補助金収入	—	61
その他	—	1
特別利益合計	7	78
特別損失		
固定資産除却損	18	49
固定資産圧縮損	—	61
感染症関連費用	250	61
偶発損失引当金繰入額	311	—
債権譲渡損	458	—
その他	178	13
特別損失合計	1,218	186
税金等調整前四半期純利益	18,033	15,738
法人税、住民税及び事業税	3,245	3,586
法人税等調整額	2,679	1,371
法人税等合計	5,924	4,957
四半期純利益	12,108	10,781
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,108	10,781

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	12,108	10,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,364	△1,503
為替換算調整勘定	△3	533
退職給付に係る調整額	93	95
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△4
その他の包括利益合計	2,450	△879
四半期包括利益	14,559	9,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,559	9,901
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年11月11日開催の取締役会決議に基づき自己株式の取得を進めており、当第3四半期連結累計期間において、401,400株を取得しております。この取得により、自己株式が1,127百万円増加しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、収益の認識について、主に以下の変更が生じております。

1 工事契約に係る収益認識

一定期間にわたり履行義務が充足される工事契約のうち、履行義務の充足に係る進捗度の合理的な見積りができない工事については、発生する費用を回収することが見込まれる場合、原価回収基準にて収益を認識しております。なお、期間がごく短い又は金額的重要性が乏しい工事契約については、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識しております。

2 代理人取引に係る収益認識

当社子会社の一部取引について、従来は顧客から受け取る対価の総額を収益として認識しておりましたが、顧客への財又はサービスの提供における当社子会社の役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る額から仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減することとし、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約について、新たな会計方針を遡及適用しておりません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減することとしております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の完成工事高及び完成工事原価がそれぞれ925百万円増加しております。なお、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に反映されるべき累積的影響はありません。

また、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	土木事業	建築事業	子会社	計		
売上高						
外部顧客への売上高	87,050	165,998	60,918	313,967	—	313,967
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	12,709	12,709	△12,709	—
計	87,050	165,999	73,627	326,677	△12,709	313,967
セグメント利益	5,267	10,717	3,145	19,130	25	19,156

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去である。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	土木事業	建築事業	子会社	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	69,685	164,324	72,078	306,088	△5,514	300,573
外部顧客への売上高	69,685	164,324	66,563	300,573	—	300,573
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	5,514	5,514	△5,514	—
計	69,685	164,324	72,078	306,088	△5,514	300,573
セグメント利益	2,348	9,540	3,350	15,239	5	15,244

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去である。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識に関する会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に変更しております。

この変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「土木事業」の売上高が14百万円、「建築事業」の売上高が910百万円増加し、「子会社」の売上高のうちセグメント間の内部売上高又は振替高が1,788百万円減少しております。なお、セグメント利益に当該変更の影響はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	51,767	28,516
受取手形・完成工事未収入金等	165,254	178,166
未成工事支出金	5,443	10,046
その他	36,824	23,291
貸倒引当金	△195	△19
流動資産合計	259,095	240,002
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,557	4,871
土地	12,207	12,474
その他(純額)	1,248	1,032
有形固定資産合計	17,012	18,379
無形固定資産	434	535
投資その他の資産		
投資有価証券	10,408	9,091
繰延税金資産	5,369	5,092
その他	24,340	23,466
貸倒引当金	△1	—
投資その他の資産合計	40,116	37,650
固定資産合計	57,563	56,564
資産合計	316,659	296,566

(単位:百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	69,871	54,120
電子記録債務	32,973	31,174
短期借入金	3,942	3,005
リース債務	15	15
未成工事受入金	9,943	14,482
預り金	33,325	30,994
完成工事補償引当金	428	450
工事損失引当金	155	209
偶発損失引当金	1,462	68
賞与引当金	2,760	1,438
その他	8,914	5,134
流動負債合計	163,793	141,092
固定負債		
長期借入金	7,728	8,600
リース債務	19	14
株式給付引当金	140	167
退職給付引当金	13,624	13,866
その他	65	125
固定負債合計	21,577	22,773
負債合計	185,371	163,865
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,108	30,108
資本剰余金	25,156	25,156
利益剰余金	72,143	76,363
自己株式	△328	△1,641
株主資本合計	127,079	129,987
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,208	2,713
評価・換算差額等合計	4,208	2,713
純資産合計	131,287	132,701
負債純資産合計	316,659	296,566

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
完成工事高	253,049	234,009
完成工事原価	225,989	210,993
完成工事総利益	27,060	23,016
販売費及び一般管理費	11,076	11,127
営業利益	15,984	11,888
営業外収益		
受取利息	28	12
受取配当金	1,223	1,814
為替差益	—	48
偶発損失引当金戻入額	—	109
その他	172	119
営業外収益合計	1,424	2,104
営業外費用		
支払利息	130	122
為替差損	38	—
シンジケートローン手数料	202	58
株式交付費償却	33	—
その他	39	53
営業外費用合計	444	233
経常利益	16,963	13,759
特別利益		
固定資産売却益	0	—
会員権売却益	2	9
補助金収入	—	61
特別利益合計	2	71
特別損失		
固定資産圧縮損	—	61
支払補償費	—	35
感染症関連費用	206	42
偶発損失引当金繰入額	311	—
債権譲渡損	458	—
その他	136	8
特別損失合計	1,112	147
税引前四半期純利益	15,853	13,682
法人税、住民税及び事業税	2,566	2,915
法人税等調整額	2,279	936
法人税等合計	4,845	3,852
四半期純利益	11,008	9,830

4. 補足情報

(1) 受注・売上・次期繰越高(個別)

(単位:百万円)

種 別	期 別		前第3四半期累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年12月31日		当第3四半期累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年12月31日		比 較 増 減	
			金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	増減率%
受 注 高	受	官庁	23,762	12.7	45,866	20.4	22,104	93.0
		民間	39,707	21.3	30,732	13.7	△ 8,974	△ 22.6
		国 内	63,469	34.0	76,599	34.1	13,129	20.7
		海 外	—	—	—	—	—	—
	土 木	63,469	34.0	76,599	34.1	13,129	20.7	
	注	官庁	8,972	4.8	22,514	10.0	13,542	150.9
		民間	112,274	60.2	125,509	55.9	13,235	11.8
		国 内	121,246	65.0	148,023	65.9	26,777	22.1
		海 外	1,841	1.0	85	0.0	△ 1,756	△ 95.3
	建 築	123,088	66.0	148,109	65.9	25,021	20.3	
	高	官庁	32,734	17.5	68,380	30.4	35,646	108.9
		民間	151,981	81.5	156,242	69.6	4,260	2.8
		国 内	184,716	99.0	224,623	100.0	39,906	21.6
		海 外	1,841	1.0	85	0.0	△ 1,756	△ 95.3
合 計	186,558	100	224,708	100	38,150	20.4		
売 上 高	売	官庁	42,187	16.7	30,797	13.2	△ 11,390	△ 27.0
		民間	44,863	17.7	38,888	16.6	△ 5,974	△ 13.3
		国 内	87,050	34.4	69,685	29.8	△ 17,365	△ 19.9
		海 外	—	—	—	—	—	—
	土 木	87,050	34.4	69,685	29.8	△ 17,365	△ 19.9	
	上	官庁	23,786	9.4	15,245	6.5	△ 8,541	△ 35.9
		民間	141,000	55.7	148,590	63.5	7,590	5.4
		国 内	164,787	65.1	163,836	70.0	△ 950	△ 0.6
		海 外	1,211	0.5	487	0.2	△ 724	△ 59.8
	建 築	165,999	65.6	164,324	70.2	△ 1,674	△ 1.0	
	高	官庁	65,974	26.1	46,042	19.7	△ 19,931	△ 30.2
		民間	185,863	73.4	187,479	80.1	1,615	0.9
		国 内	251,838	99.5	233,522	99.8	△ 18,315	△ 7.3
		海 外	1,211	0.5	487	0.2	△ 724	△ 59.8
合 計	253,049	100	234,009	100	△ 19,039	△ 7.5		
次 期 繰 越 高	次	官庁	37,523	7.9	58,428	12.8	20,905	55.7
		民間	127,383	26.7	115,509	25.3	△ 11,873	△ 9.3
		国 内	164,906	34.6	173,937	38.1	9,031	5.5
		海 外	—	—	—	—	—	—
	土 木	164,906	34.6	173,937	38.1	9,031	5.5	
	繰	官庁	29,454	6.2	33,129	7.3	3,675	12.5
		民間	279,136	58.6	247,657	54.2	△ 31,479	△ 11.3
		国 内	308,590	64.8	280,786	61.5	△ 27,804	△ 9.0
		海 外	2,979	0.6	2,147	0.5	△ 832	△ 27.9
	建 築	311,570	65.4	282,933	61.9	△ 28,636	△ 9.2	
	越	官庁	66,977	14.1	91,557	20.0	24,580	36.7
		民間	406,520	85.3	363,166	79.5	△ 43,353	△ 10.7
		国 内	473,497	99.4	454,724	99.5	△ 18,773	△ 4.0
		海 外	2,979	0.6	2,147	0.5	△ 832	△ 27.9
合 計	476,476	100	456,871	100	△ 19,605	△ 4.1		

(注) 次期繰越高は、海外工事の繰越高を決算日レートで修正(前第3四半期累計期間145百万円減、当第3四半期累計期間50百万円増)して表示している。

(2) ハイライト情報

連結

(単位:億円、単位未満四捨五入)

(四半期実績)

	A 2021年3月期 第3四半期	B 2022年3月期 第3四半期	B - A	
				増減率
完成工事高	3,140	3,006	△ 134	-4.3%
完成工事総利益	338	302	△ 36	-10.7%
(利益率)	10.8%	10.1%	-0.7%	
一般管理費	147	150	3	
営業利益	192	152	△ 39	-20.4%
(利益率)	6.1%	5.1%	-1.0%	
営業外損益	1	6	5	
経常利益	192	158	△ 34	-17.7%
特別損益	△ 12	△ 1	11	
税金等調整前純利益	180	157	△ 23	-12.7%
法人税等	59	50	△ 10	
親会社株主に帰属する純利益	121	108	△ 13	-11.0%

(通期予想)

	C 2021年3月期 実績	D 2022年3月期 予想	D - C	
				増減率
	4,502	4,510	8	0.2%
	481	478	△ 3	-0.6%
	10.7%	10.6%	-0.1%	
	200	208	8	
	281	270	△ 11	-3.8%
	6.2%	6.0%	-0.2%	
	3	4	1	
	284	274	△ 10	-3.5%
	△ 23	△ 1	22	
	261	273	12	4.6%
	82	87	5	
	179	186	7	3.8%

個別

(四半期実績)

		A 2021年3月期 第3四半期	B 2022年3月期 第3四半期	B - A	
					増減率
受注高	国内 土木	635	766	131	
	建築	1,212	1,480	268	
		1,847	2,246	399	
	海外	18	1	△ 18	
		1,866	2,247	382	20.4%
完成工事高	国内 土木	871	697	△ 174	
	建築	1,648	1,638	△ 10	
		2,518	2,335	△ 183	
	海外	12	5	△ 7	
		2,530	2,340	△ 190	-7.5%
完成工事総利益	国内 土木	97	70	△ 27	
	(利益率)	11.1%	10.1%	-1.0%	
	建築	173	160	△ 14	
	(利益率)	10.5%	9.7%	-0.8%	
		270	230	△ 41	
	(利益率)	10.7%	9.8%	-0.9%	
	海外	0	1	0	
	(利益率)	4.1%	11.6%	7.5%	
		271	230	△ 40	-14.9%
	(利益率)	10.7%	9.8%	-0.9%	
一般管理費		111	111	1	
営業利益		160	119	△ 41	-25.6%
(利益率)		6.3%	5.1%	-1.2%	
営業外損益		10	19	9	
経常利益		170	138	△ 32	-18.9%
特別損益		△ 11	△ 1	10	
税引前純利益		159	137	△ 22	-13.7%
法人税等		48	39	△ 10	
純利益		110	98	△ 12	-10.7%

(通期予想)

		C 2021年3月期 実績	D 2022年3月期 予想	D - C	
					増減率
		1,001	1,100	99	
		1,814	2,200	386	
		2,815	3,300	485	
		18	50	32	
		2,834	3,350	516	18.2%
		1,214	1,050	△ 164	
		2,369	2,370	1	
		3,584	3,420	△ 164	
		18	20	2	
		3,602	3,440	△ 162	-4.5%
		137	118	△ 19	
		11.3%	11.2%	-0.1%	
		238	250	12	
		10.0%	10.5%	0.5%	
		375	368	△ 7	
		10.5%	10.8%	0.3%	
		1	1	0	
		5.0%	5.0%	0.0%	
		376	369	△ 7	-1.9%
		10.4%	10.7%	0.3%	
		152	156	4	
		224	213	△ 11	-5.1%
		6.2%	6.2%	0.0%	
		11	13	2	
		235	226	△ 9	-4.0%
		△ 21	0	21	
		215	226	11	5.2%
		64	68	4	
		150	158	8	5.0%